

令和六年

2024年

9.14 ^{SAT}_(土) → 11.10 ^{SUN}_(日)

企画展

◆開催場所◆ 堺市博物館

〔開館時間〕 午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）

〔休館日〕 月曜日 ※（9月16日、23日、10月14日、11月4日（いずれも月・祝）は開館）

〔観覧料〕 一般200円（160円）、高校・大学生100円（70円）、小・中学生50円（30円）

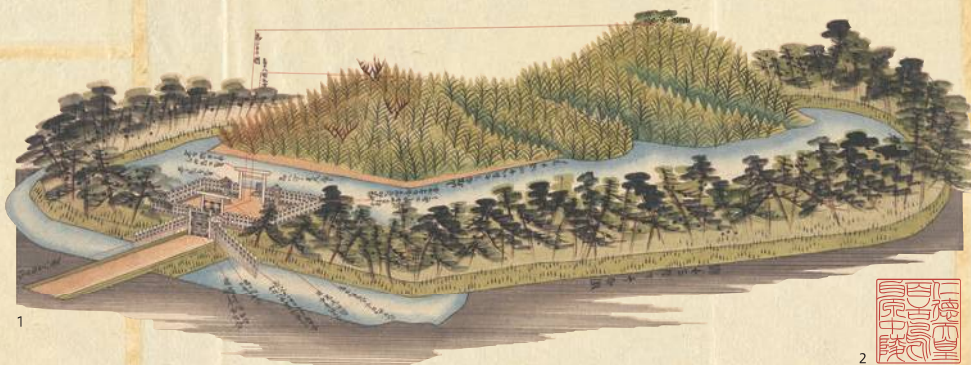
※（ ）内は20名以上の団体料金

※堺市在住・在学の小・中学生は無料

※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料（要証明書）

明治期以降の仁徳天皇陵では、宮内省諸陵寮により拝所等の整備が進められました。同時に仁徳天皇陵の濠水を灌漑用水として利用するなど、地域住民に欠かせない生活資源として、維持・管理されてきました。一方で、行幸・行啓など非日常的な営みのなかで、皇室と堺との新たな関係性が構築されるのも近代における特徴のひとつです。

このように堺の人びとが、仁徳天皇陵を中心とした陵墓と密接に関わり合い共存してきたことは、さまざまな資料からうかがい知ることができます。本展示では宮内公文書館が所蔵する公文書と地域に残された資料から、仁徳天皇陵をはじめとした陵墓の管理を中心に、近代の皇室と堺との関係を読み解きます。



仁徳天皇陵と
近代の堺

展示構成・主な展示資料

◆第一章◆ 近代における陵墓管理の始まり

(展示資料) 仁徳天皇陵平面図(宮内公文書館蔵)、
甲冑図(宮内公文書館蔵) など

◆第二章◆ 明治から戦前における仁徳天皇陵

(展示資料) 仁徳天皇御陵前修営之図(宮内公文書館蔵)、
舩松村・向井村両村長による第三濠復旧の嘆願書
(宮内公文書館蔵) など

◆第三章◆ 堺の人びとと仁徳天皇陵

(展示資料) 百舌鳥古墳群配置図(個人蔵)、
陵印軸(堺市博物館蔵) など

◆第四章◆ 堺への行幸・行啓と仁徳天皇陵の御参拝

(展示資料) 明治天皇行幸 小学校生徒授業天覧図
(堺市立熊野小学校蔵)、
天皇・皇后の水族館行幸・行啓記事
(宮内公文書館蔵) など

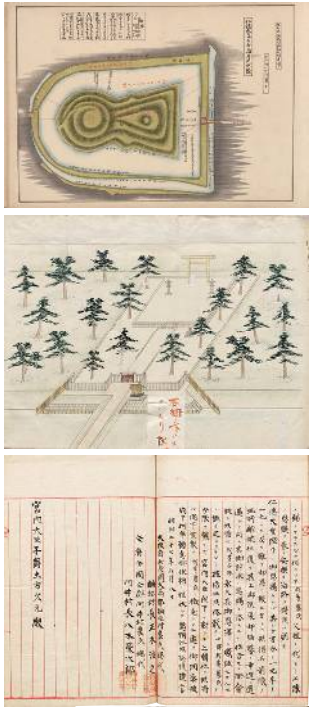
◆第五章◆ 写された陵墓

(展示資料) 谷村為海の残した古写真を中心に
仁徳天皇陵遠望写真(堺市博物館蔵)、
仁徳天皇陵拝所写真(堺市博物館蔵) など

◆第六章◆ これからの仁徳天皇陵

(展示資料) パネル・映像にて構成

1. 「御陵図」仁徳天皇陵 俯瞰図
 2. 仁徳天皇陵 御陵印 印影
 3. 明治天皇行幸 熊野小学校到着図
 4. 「御陵図」仁徳天皇陵 平面図
 5. 仁徳天皇御陵前修営之図
 6. 舩松村・向井村両村長による第三濠復旧の嘆願書
 7. 御椅子
- * 1. 4. 5. 6. 宮内公文書館蔵
2. 印 - 古市陵墓監区事務所蔵
3. 7. 堺市立熊野小学校蔵



講演会

要事前申込

会場：堺市博物館ホール 定員：各回 80 名 参加費：無料

★応募者多数の場合は抽選

第 1 回 9月22日(日・祝) 午後1時30分～午後3時40分

電子申請 往復はがき 申込期間：8月5日(月)～9月13日(金)

[講演] 「宮内公文書館所蔵資料からみる皇室と堺」講師：毛利 拓臣氏 (宮内庁宮内公文書館研究職)

[講演] 「濠水と阪和電鉄」講師：官田 光史氏 (関西大学教授)

第 2 回 10月6日(日) 午後1時30分～午後3時40分

電子申請 往復はがき 申込期間：8月19日(月)～9月27日(金)

[講演] 「いつから百舌鳥古墳群として把握されたのか」講師：白神 典之氏 (堺市博物館学芸員)

[講演] 「三次元点群データを活用した仁徳天皇陵の維持管理」講師：小山 倫史氏 (関西大学教授)

シンポジウム

要事前申込

会場：関西大学堺キャンパス(堺市堺区香ヶ丘町1丁11-1) 定員：300 名 参加費：無料

★応募者多数の場合は抽選

日 時 10月13日(日) 午後1時～午後4時40分

電子申請 往復はがき 申込期間：9月2日(月)～10月4日(金)

[基調講演] 「近代における仁徳天皇陵の整備と保全」講師：徳田 誠志氏 (関西大学客員教授)

[講演①] 「明治期の仁徳天皇陵と地域社会」講師：石川 雄大氏 (関西大学大学院生)

[講演②] 「韓国の世界遺産からみた百舌鳥・古市古墳群とその時代」講師：井上 主税氏 (関西大学教授)

[パネル討論]

現地見学会

要事前申込

集合場所：堺市博物館 定員：各回 20 名 参加費：要観覧料

電子申請 往復はがき ★応募者多数の場合は抽選

日 時 11月9日(土) ①午後1時～午後2時30分 ②午後2時30分～午後4時

申込期間：9月24日(火)～10月30日(水)

[内容] 企画展の展示解説の後、近代に古墳周辺で行われたさまざまな出来事の解説を聞きながら散策

講師：徳田 誠志氏、石川 雄大氏、堺市博物館学芸員

(※ 三国ヶ丘駅周辺で解散予定)

展示解説

事前申込不要 会場：堺市博物館展示場 定員：20名程度 参加費：要観覧料

第 1 回 9月22日(日・祝) 午前11時～午前11時30分

第 2 回 10月6日(日) 午前11時～午前11時30分

[内容] 企画展の担当学芸員が展示品を解説します

申込方法

電子申請 ※申込期間内に堺市博物館ホームページ(下記の二次元コード)より
申込ページにアクセスしてください。

《事前申込方法》詳細はこちらから→

[URL] https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/exhibition/kikaku_tokubetsu/kindainosakai.html

往復はがき ※締切日必着

往信面に【①イベント日、②イベント名、③申込者住所・氏名・電話番号】
返信面に返信先をご記入の上、堺市博物館まで郵送ください。
(1通につき1イベント1名)

【交通案内】

[電車] JR 阪和線

「百舌鳥」駅下車 約500m

[バス] 南海高野線

「堺東」駅から南海バス

(140系統で約10分)

バス停「堺市博物館前」下車

約280m

[駐車場]

大仙公園第3駐車場

(有料)

【MAP】



※仁徳天皇陵については、仁徳天皇陵古墳・大仙陵古墳・大山古墳などさまざまな呼称がありますが、本展示では「仁徳天皇陵」の呼称で統一します。

今回の企画展

「羅漢・役行者・行基 -山の修行者の系譜-」

[会期] 令和6(2024)年11月23日(土・祝)～12月22日(日)

堺市博物館
SAKAI CITY MUSEUM

〒590-0802

堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内

TEL：072-245-6201 FAX：072-245-6263

<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>[Facebook] <https://www.facebook.com/sakaishihaku/>